

平成22年度経済産業省委託事業

平成22年度地域新成長産業創出促進事業
(イノベーション創出基盤強化事業)

実践的研修カリキュラム

平成23年3月

経済産業省 地域経済産業グループ
(委託先：財団法人日本立地センター)

目 次

1. 実践的研修カリキュラムの研修区分	1
2. 実践的研修カリキュラムの研修体系	1
3. 実践的研修カリキュラムに個別研修内容	2
(1) 共通スキル研修	2
(2) 個別スキル研修	3
① 公的産業支援機関専門人材スキル研修 (産・官)	4
② 金融機関専門人材スキル研修 (金)	5
③ 学術機関専門人材スキル研修 (学)	7
④ 自治体職員向け研修 (官)	8
⑤ 個人向け専門人材スキル研修 (民間の専門人材) (産)	9
⑥ 海外展開支援スキル研修 (全体)	10
(3) 上級スキル習得のための OJT 研修	11
(4) 共通ネットワーク化セミナー	12

1. 実践的研修カリキュラムの研修区分

- ① 共通スキル研修
- ② 個別スキル研修（不足していると考えられるもの）
 - ◇ 公的産業支援機関専門人材スキル研修（産・官）
 - ◇ 金融機関専門人材スキル研修（金）
 - ◇ 学術機関専門人材スキル研修（学）
 - ◇ 自治体職員向け研修（官）
 - ◇ 個人向け専門人材スキル研修（民間の専門人材）（産）
 - ◇ 海外展開支援スキル研修（全体）
- ③ 上級スキル習得のためのOJT研修
- ④ 共通ネットワーク化セミナー

2. 実践的研修カリキュラムの研修体系

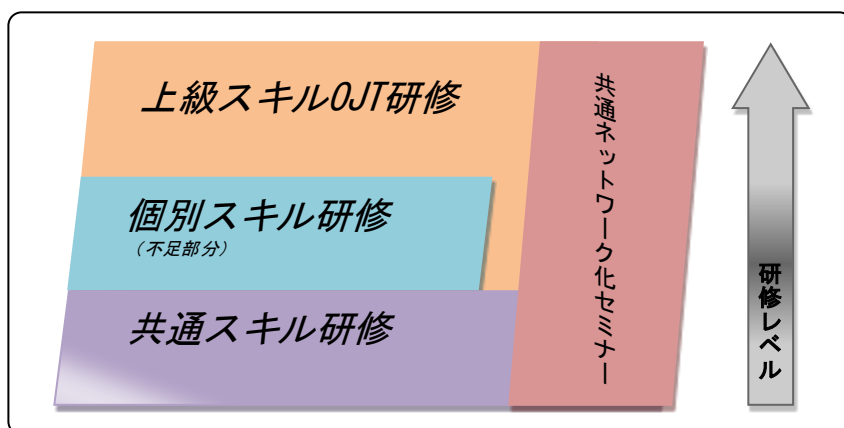


図1 研修体系図

3. 実践的研修カリキュラムの研修体系

(1) 共通スキル研修

形態：座学（知識習得・共通認識習得・ネットワーク獲得）

- 目的：
- ・ 専門人材が目指すべき方向性や活動理念を明らかにし、受講者に共通認識を付与すること
 - ・ 同じ意識を持つ専門人材や関係者同士の地域内のネットワークを構築すること
 - ・ どのように目標を設定・達成するかの方角性を提示し、考えるきっかけを付与すること

日程：2日間（年間5回開催）

会場：各地域及び東京

対象：専門人材（現在既に専門人材として活動している者や新任の者）
産業振興に携わる自治体職員

カリキュラム（例）：

	1日目	2日目
A M	<ul style="list-style-type: none">・ 世界的な経済動向、日本の動向、地域の動向（データより）・ 我が国に必要な専門人材像・ 国の施策説明（経済産業省・文部科学省）	<ul style="list-style-type: none">・ 事例紹介 （地域に求められる人材像）
P M	<ul style="list-style-type: none">・ 地域の産業戦略に合わせた専門人材の活動（講義）・ 地域の産業戦略に合わせた活動考察（演習）	<ul style="list-style-type: none">・ ディスカッション （今後、自身が目指す人材像、地域の中で自身が何をするか）
Night	<ul style="list-style-type: none">・ 交流会	

(2) 個別スキル研修

基本的に個別支援スキル習得のためには既存研修を活用する。しかし、既存研修の受講対象が全ての専門人材を網羅していなかったり、実施していない内容もあるため、それらを補完する形で支援スキル習得のための研修を実施する。

表1 専門スキル習得可能研修一覧

研修名称 実施団体	対象	地域イノベーション創出 プロセスにおいて必要な専門支援スキル											備考			
		技術評価	知財・特許	技術移転	事業性評価	事業計画	資金調達	経営	販路開拓	海外展開	産学連携 産産連携	産業戦略 策定	産業戦略 実行	実施方法	その他	
目利き人材育成 (独)科学技術振興機構	主に学	○	○	○	△										講義・ ケーススタディ	
ライセンス・アソシエイト研修 大学技術移転協議会	学	○	○	○	○										講義・ ケースメソッド	
知的財産関連業務育成研修 (独)工業所有権情報・研修館	学		○	○											講義	
科学技術コーディネータ育成研修 (財)科学技術交流財団	産、学		○	○	○	○	○	○	○		○				講義	企業退職予定者や ポストク対象 (主に中部地域)
コーディネータ能力向上研修 (独)中小企業基盤整備機構	産、学							○							講義・演習	
IM養成研修 (財)日本立地センター	主に産 (官)				○	○	○	○	○			△	○		講義・ 演習・ OJT	
地域金融機関職員研修 関東経済産業局、中小企業大学校東京校	金	○		○	○	○									講義・ ワークショップ	
コーディネータ、アドバイザー育成プログラム 日本セールスレップ協会	産、民					○	△	△	○		○				講義・ 演習	
研究を事業化するプロデューサー養成講座 おおさかなレッジフロンティア推進機構	民	○	○	○	○	○									講義・ OJT・ 合宿	
技術経営(MOT)研修 (財)科学技術交流財団	民					○	○	○							講義・ ワークショップ	
		4	5	6	5	6	3	4	3	0	3	0	1			

■ 研修対象

- ・「産」…産業産業支援機関職員
- ・「学」…大学 産学連携センター職員
- ・「官」…自治体職員
- ・「金」…金融機関職員（地域企業支援担当）
- ・「民」…経営者・社員・企業技術者・民間コンサルタント 等

①公的産業支援機関専門人材スキル研修（産・官）

形態：座学＋演習

目的：・自治体の産業振興戦略や所属機関の目標・戦略などを理解し、それらをもとにした支援活動を実施する能力を習得すること
 ・一律的な支援方法ではなく、個別企業に入り込んだ支援を実施するための方法やノウハウ等を習得すること

日程：2日間

対象：公的産業支援機関に所属する専門人材、担当職員（特に初任者）

カリキュラム（例）：

	1日目	2日目
AM	<ul style="list-style-type: none"> ・世界的な経済動向、日本の動向、地域の動向 ・地域から公的産業支援機関に求められているもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後必要な企業支援について ・具体的に支援する方法（企業への入り方）
PM	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の産業振興戦略（自治体策定） ・産業振興戦略をもとにした組織の目標設定・実行（ケーススタディ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的に活用可能な施策説明 ・まとめディスカッション
Night	<ul style="list-style-type: none"> ・交流会 	

②金融機関専門人材スキル研修（金）

形態：座学＋演習

- 目的：
- ・産学官金連携活動を実施している地域金融機関の活動をレベルアップさせること
 - ・地域の産業支援機関とのタイアップを強化すること
 - ・金融機関内部で職員による産学官金連携体制を構築すること

日程：2日間

対象：金融機関の行員（産学官連携部署の担当者、営業店の法人担当者）

カリキュラム（例）：

	1日目	2日目
A M	<ul style="list-style-type: none">・金融機関に技術目利きが必要な理由・タイプの説明 （自身の機関がどのタイプか）	<ul style="list-style-type: none">・他機関の施策（支援メニュー）について・施策情報の得方・中小企業への伝え方
P M	<ul style="list-style-type: none">・目指すべき人材像・地域の産業支援機関とのタイアップ手法	<ul style="list-style-type: none">・技術についての理解とNW （大学等の専門家活用について）
Night	<ul style="list-style-type: none">・交流会	

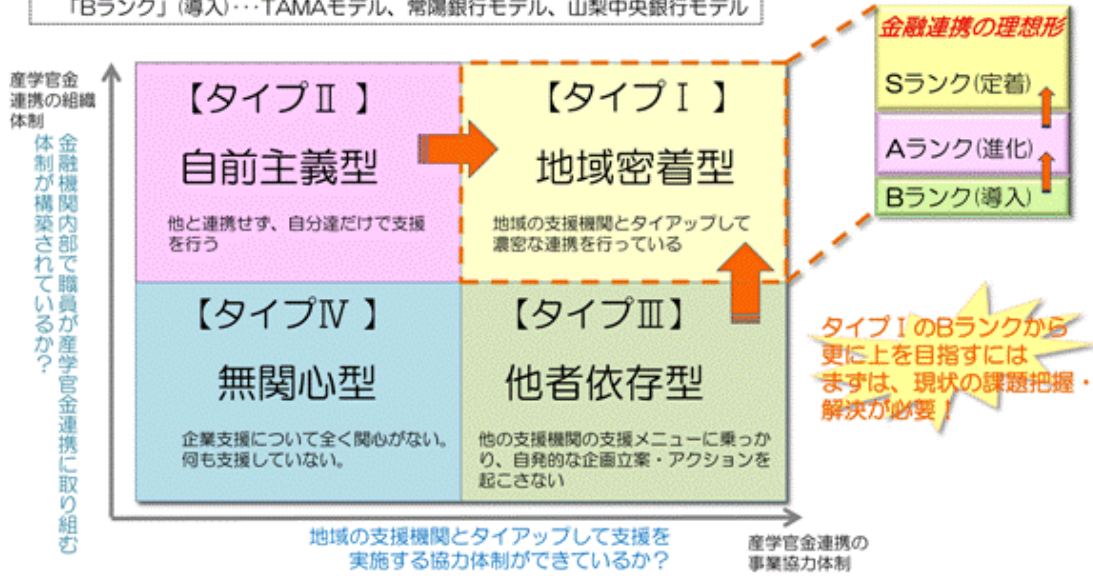
■参考

地域金融機関との連携モデル評価ワーキンググループ資料より

※人材育成によりタイプⅡ、タイプⅢの金融機関をタイプⅠに移行させる

3. 現状の連携タイプ ～より上位のランクを目指すには～

- ◆タイプの中には、更に3段階に分けることができる。
 - ◆タイプⅠを取りあげると・・・
- | |
|--|
| 「Sランク」(定着)・・・金融連携の理想形 |
| 「Aランク」(進化)・・・理想形に近い金融連携体制 |
| 「Bランク」(導入)・・・TAMAモデル、常陽銀行モデル、山梨中央銀行モデル |



③学術機関専門人材スキル研修（学）

形態：座学＋実習

- 目的：
- ・学術機関が地域から求められている役割の認識を付与すること
 - ・学術機関の各専門人材が地域の中小企業に対して行うべき支援内容を理解させること
 - ・特に不足が懸念される、経営支援スキル、地域の中小企業理解等の促進を行うこと

日程：2日間

対象：学術機関の産学官連携部門において地域イノベーション創出支援を行う担当者、今後実施する予定の者

カリキュラム（例）：

	1日目	2日目
A M	・世界的な経済動向、日本の動向、地域の動向 ・地域に求められる大学の在り方	・中小企業支援に必要な経営知識（講義） ・経営支援スキル（ケーススタディ）
P M	・地域の中小企業理解（講義） ・地域の中小企業とのネットワーク構築方法（演習）	
Night	・交流会	

④自治体職員向け研修（官）

形態：座学＋実習

目的：専門人材の活動指針である地域の総合計画や産業振興戦略の策定において、今後有効な計画戦略を策定できるよう、地域の実情を踏まえた産業戦略策定手法を習得すること

日程：2日間

対象：産業振興を担う部署に所属する自治体職員、今後所属する予定の者

カリキュラム（例）：

	1日目	2日目
AM	・世界的な経済動向、日本の動向、地域の動向 ・これからの地方自治体と産業振興戦略の必要性	・他地域での支援スキーム活用事例 ・地域企業の実情理解
PM	・産業振興戦略策定手法習得実習	・企業経営者による経営戦略事例
Night	・交流会	

⑤個人向け専門人材スキル研修（産）

形態：座学

対象：個人や民間事業として地域の中小企業を支援する専門人材

目的：

- ・セミナー形式で今後の公的産業支援機関や大学、金融機関と民間コンサルタント等との役割を明確化させること
- ・国や地域の施策情報や活用方法を習得し、地域で官民一体となった支援を可能とすること
- ・新規に専門人材として活動することを望んでいる人材（特に企業OB等）を発掘し、適当な地域において活躍できるような仕組みを構築すること

日程：1日間

カリキュラム（例）：

AM	・国の施策説明 ・産学官金と民間支援者との役割の明確化
PM	・地域の施策情報・活用方法 ・地域の施策を活用した先進事例紹介
Night	・交流会

研修終了後：認定やネットワーク組織（後述）に参加してもらうことにより、企業OBなどで地域のために働きたいという優れた人材を、地域が活用できるような体制を整える

⑥海外展開支援スキル研修（全体）

形態：座学＋実習

目的：今後専門人材に必要なスキルとして、海外展開を支援するスキルの習得を目指す

日程：2日間

対象：専門人材

カリキュラム（例）：

	1日目	2日目
AM	<ul style="list-style-type: none">・海外展開の現状と必要性・活用可能な施策紹介	<ul style="list-style-type: none">・海外展開に際しての注意点 （知的財産、海賊版等の対策など）
PM	<ul style="list-style-type: none">・海外展開の成功事例紹介・地域中小企業への働きかけの手法	<ul style="list-style-type: none">・現地の法務や事務手続きの学習方法

(3) 上級スキル習得のための OJT 研修

形態：OJT（徒弟制度）

対象：専門人材としてより上級なスキルや考え方の習得を目指す者
（地域や所属機関ごとに必要な OJT 先を選定する）

目的：具体的な支援スキル及び地域産業戦略を実行するスキルを習得するためには、現場での経験が何より重要であるため、優れた活動をする認定専門人材の活動を間近で体験することにより、今後専門人材自身の活動に生かし、さらなる支援効果を生み出すこと

日程：連続する 4 日間

実施方法：
・優れた専門人材を「師」として選定する
・受講者は同行し、学びたい「師」を選び受講を申請する
・所属や地域、受入・参加日程を勘案して振り分けを行う（1人の「師」に1回3名程度を限度に派遣することを想定）
・受講者は4日間「師」について回り、活動補助を行いながら支援活動方法を習得
・OJT 終了後、受講者はレポートを提出する

カリキュラム（例）：

	1 日目	2 日目	3 日目	4 日目
AM	・ OJT の目的説明（事務局） ・ OJT の流れ、組織概要等説明（受入担当） ・ 自己紹介（参加者）	・ 同行	・ 同行	・ 同行
PM	・ 同行（地域内企業回り、連携先との打ち合わせ、商談等、日々の活動をそのまま実施）	・ 同行	・ 同行	・ ディスカッション ・ 総括
Night	・ 交流会	・ 議論・討論	・ 議論・討論	

(4) 共通ネットワーク化セミナー

- 目的：・地域の枠、産学官金の枠を超えたネットワークを構築すること
・優れた事例の発表を行うことにより、発表者や聴講者のモチベーションを向上すること
・地域ごとの実務者レベルでのネットワークを構築すること

日程：1日間

会場：東京

対象：他の研修受講者など

カリキュラム（例）：

	1日目	2日目
AM	・本セミナーの目的理解 ・各自問題意識の明確化 ・国の施策説明	・地域ごとでのディスカッションの実施（具体的に各自が有する地域の課題を抽出し、それに向けた連携方策などのディスカッションを実施。ただの顔合わせではなく、具体的な成果に結び付くような連携構築を目指す）
PM	・優れた専門人材の活動紹介	・ネットワーク化のための全体ディスカッション
Night	・交流会	

